

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	独語第一		
英文授業科目名	Elementary German I		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	電子工学科		
担当教官名	長倉 誠一（学内連絡教官 坂本 真樹）		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
YQY00115@nifty.com	

【主題および達成目標】
主題：EU最大のドイツ語文化圏への第一歩としてドイツ語を修得する。達成目標：基本文法前半の大枠と、会話を含む基本表現を修得し、独語第二の授業に支障がない段階に達すること。

【前もって履修しておくべき科目】
なし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし。

【教科書等】
教科書：在間進著『新生ドイツ語文法』朝日出版参考書：独和辞典（5万語程度以上のもの）

【授業内容とその進め方】
第1回：ドイツ語アルファベット、つづりと発音（発音の原則他）、基数第2回：動詞と現在人称変化第3-4回：定冠詞と不定冠詞の変化第5回：不定冠詞類・定冠詞類第6回：中間試験第7回：前置詞の格支配第8回：複数形第9回：形容詞の格変化、人称代名詞第10-11回：分離動詞、再帰動詞第12回：期末試験

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
中間試験・期末試験および平常点（宿題をこなした上での出席）の結果を次のように総合評する。成績評価＝（（平常点×20%）＋（中間試験×40%）＋（期末試験×40%））追試はしない。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問などはメルでも受け付ける。

【学生へのメッセージ】

授業中に必ず理解して帰ること。必ず宿題をこなすこと。そうすれば、Ende gut,alles gut（終わり良ければすべて良し）ということになる。

【その他】